

地域包括支援センターだより さすエール Vol.1

地域包括支援センターとは、高齢者の皆さまが、住み慣れた地域で安心して暮らせるように、介護、福祉、健康、医療などさまざまな面から支援する、総合相談機関です。悩みごとがある方は、お気軽にご相談ください！

地域包括支援センターのしくみ

福祉の専門職がチーム体制で支援をしています

当センターにご相談いただいた内容については、保健師・社会福祉士・主任介護支援専門員の3つの専門職種によるチーム支援によって対応しています。

市全体では現在3つのチームがあり、相談内容に応じた個別の支援を行っています。昨年1年間では、約800件の相談を受け付けました。

例えばこんな相談があったら…

夫が亡くなって、気分が沈んで外出の機会も減ってしまった…

外出しないせいか、足腰が弱くなってすぐに転びそうになってしまう

専門職によるチーム支援

転倒予防には無理のない運動に継続して取り組めると良いですね



保健師

主に、保健・医療・介護予防の視点でサポート

地域のサロンなどで人とつながる機会を作りましょう！



社会福祉士

主に、社会福祉制度全般についての視点でサポート

手すりを付けたり段差を無くして転倒しにくい住環境を考えていきましょう



主任介護支援専門員

主に、介護保険制度についての視点でサポート

相談はこちら

牛久市地域包括支援センター(牛久市中央3-15-1市役所分庁舎内 牛久市社会福祉協議会) ☎878-5050 FAX.871-0540
地域包括支援センター博慈園(牛久市女化町253-2 社会福祉法人博慈会) ☎871-5110 FAX.871-0606

ごみ&リサイクル

問 廃棄物対策課 ☎内線1572、1573

燃えるごみの大半は生ごみと紙類ってご存じですか??
生ごみを減らし、リサイクルできる紙類の分別にご協力をお願いします。

生ごみ減量テクニック!

1 ごみの排出を抑制する

食料は食べる分だけ買しましょう。食わずにそのまま捨ててしまうなんて、もったいないですね。

2 しっかり水切りをする

出しまった生ごみは、捨てる前にしっかり水を切りましょう。水分の重さが減ると燃えるごみを集積所まで運ぶときに楽々です。



3 自家で処理する

生ごみ処理容器・機器を使って生ごみを処理してみましょう。ごみとして捨てる必要がなくなります。購入・修繕の際は、市から補助金が出ます。

<補助金について>

電気式生ごみ処理機



乾燥式

バイオ式

補助金額

【購入】購入価格(税抜)の1/2
【修繕】修繕価格(税抜)の3/4

上限額

【購入】上限2万円(10円未満切捨)
【修繕】上限1万円(10円未満切捨)

容器式



コンポスト容器 EMボカシ容器

補助金額

購入・修繕価格(税抜)の3/4

上限額

上限1万円(10円未満切捨)

分別と排出のルールを守り、ごみの減量とスムーズなごみ回収にご協力をお願いします。